

「第2期岩手県スポーツ推進計画」の策定について

1 計画の策定方針について**(1) 計画策定の趣旨**

スポーツ基本法に基づく「地方スポーツ推進計画」である「岩手県スポーツ推進計画（2019年度～2023年度）」が令和5年度までの計画期間となっていることから、次期計画（2024年度～2028年度）を策定する。

(2) 計画期間

2024（令和6）年度から2028（令和10）年度の**5年間**とする。

(3) 計画の構成等

現行の岩手県スポーツ推進計画の構成等を基本とし、国の「第3期スポーツ基本計画」（令和4年3月策定）及び「いわて県民計画（2019～2028）」第2期アクションプラン（令和5年3月策定）を踏まえた内容とする。

2 計画について

1の策定方針に基づき、以下の内容とする。

(1) 第1章 計画策定の考え方

「1 計画の趣旨」、「4 スポーツの意義」に以下の内容を追加するとともに、新たに、5、6の項目を追加する。

1 計画の趣旨

- ・ 大規模大会や本県出身のアスリートの国内外での目覚ましい活躍を契機としたスポーツ振興の必要性
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響

4 スポーツの意義

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響

5 現状と課題**6 国の第3期スポーツ基本計画の概要**

次ページに続きます。

(2) 第2章 目指す姿・施策の基本的な方向

(1)から(4)の施策の柱に、以下の内容を追加するとともに、新たに3の項目を追加する。

2 施策の基本的な方向

(1) ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進

- ・ 総合型地域スポーツクラブの活性化や運動部活動の地域移行の促進に向けた取組

(2) 共生社会型スポーツの推進

- ・ インクルーシブスポーツの創出等による、スポーツへの参画機会の拡大

(3) 国際的に活躍する競技スポーツの推進

- ・ 中長期的な視点に立った育成の取組及び最新技術やスポーツ・インテグリティに基づく指導者の育成

(4) 地域を活性化させるスポーツの推進

- ・ 県内のトップ・プロスポーツチームと県民との一体感の醸成を図る等の地域活性化に向けた取組

3 多様な主体との連携

幅広い分野に関わるスポーツ施策を展開していくため、市町村やスポーツ関係団体など、多様な主体との連携が必要であること。

また、DXの推進など、新たな取組を一層進めることで本県のスポーツ施策をより効果的に推進していくことが重要であること。

(3) 第3章 スポーツ推進の施策展開

新たに推進する主な取組として、次の項目について記載する。

1 ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進

- 地域クラブ活動への移行に向けた取組の推進
- スポーツデータを活用した健康増進の拠点づくりに向けた取組の推進
- 「いわてスポーツプラットフォーム」の意見等を踏まえたスポーツ振興の推進
- 県営スポーツ施設等の予約システムの利用促進

2 共生社会型スポーツの推進

- インクルーシブスポーツへの関心の高まりを契機とした取組の推進
- スポーツ施設のバリアフリー化等障がい者が利用しやすい環境の整備の促進

3 国際的に活躍する競技スポーツの推進

- 「いわてスーパーキッズ」におけるタブレット端末等を活用したアスリート育成の推進
- 中長期的な視点に立ったジュニア期からの競技力向上の推進
- 映像データ分析等デジタル技術を活用した競技力向上の推進
- スポーツデータを活用し、効果的なトレーニングに結び付けるための拠点づくりに向けた取組の推進
- スポーツ団体等の女性役員の登用など、女性がスポーツをしやすい組織づくりに向けた取組の推進

4 地域を活性化させるスポーツの推進

- 東京2020大会を契機とした被災地でのスポーツ交流による本県の魅力発信と震災伝承の取組推進

次ページに続きます。

(4) 第4章 計画の推進・進行管理

第2期アクションプランに合わせ、「国民体育大会天皇杯順位」から「全国大会入賞競技団体数」に指標を変更し、それ以外の指標については、現計画と同様とする。

目標値については、第2期アクションプランと同様の考え方で2028年度まで設定する。

なお、次期アクションプラン策定時（2026年度）に必要な応じて計画の指標を見直すこととする。

3 第2期計画策定スケジュールについて

R5.6 第1回審議会へ諮問

R5.10～市町村・スポーツ関係団体意見照会

R5.11 第2回審議会へ「計画素案」説明

R5.12 12月議会常任委員会へ「計画素案」報告

R5.12 教育委員会協議会へ「計画素案」説明

R5.12～パブリック・コメント（1か月以上）

R6.2 第3回審議会へ「計画面」説明

R6.3 スポーツ推進審議会からの答申

R6.3 2月議会常任委員会へ「計画面」報告

R6.3 計画策定

施策の柱	指標名	現状値 (2022)	年度目標値				計画目標値 (2028)	
			(2024)	(2025)	(2026)	(2027)		
ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進	週1回以上のスポーツ実施率(20歳以上)	64.7%	(2023) 68.2%	(2024) 69.1%	(2025) 70.0%	(2026) 70.9%	(2027) 71.8%	
	体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合	小5男子	65.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
		小5女子	77.1%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
		中2男子	73.6%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%
		中2女子	88.4%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%
共生社会型スポーツの推進	障がい者スポーツの教室大会の参加人数[累計]	9,259人	14,290人	16,920人	19,610人	22,360人	25,170人	
国際的に活躍する競技スポーツの推進	本県関係選手の日本代表選出数[累計]	98人	151人	179人	207人	235人	263人	
	国民体育大会天皇杯全国大会入賞競技団体数[累計]	50団体	110団体	140団体	170団体	200団体	230団体	
地域を活性化させるスポーツの推進	スポーツ大会・合宿・イベント参加者数[累計]	446千人	626千人	754千人	896千人	1,052千人	1,222千人	